



# 東京五輪の事前キャンプ地に！

## 市とタイ王国・バレーボール協会が覚書締結

5月8日、鹿屋市は、鹿児島県、鹿屋体育大学、タイ王国バレーボール協会と、同国首都バンコクのスポーツ庁で、タイ・バレーボール選手団の2020年東京オリンピックにおける、鹿屋市内での事前キャンプ実施に関する覚書を締結しました。事前キャンプの誘致が決まったのは県内初。これまでの経緯と今後の展開等について、紹介します。

市民スポーツ課 TEL 0994-311139

### 積極的な誘致活動

今回の覚書から遡ること約2か月前の3月9日・10日、タイ・バレーボール協会の関係者が、視察のため市を訪問しました。

これは、市と鹿屋体育大学で組織する「東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ専門委員会」が、同協会に積極的に働き掛け実現したものです。事前キャンプ誘致に向け、大きく前進した出来事でした。

### ホストタウン登録

積極的な誘致活動が続けられる中、4月27日、国は市をタイのホストタウンとして登録した

と発表しました。

ホストタウンとは、東京オリンピック・パラリンピック参加国の事前キャンプ等を通じて、地域の人的・経済的・文化的な相互交流を行う自治体のことで、この取り組みを国が全国的に推進しています。

### 注目の調印式

そして、今回迎えた覚書締結の日。タイにとっても反響は大きく、多数の現地マスコミが取材する中で調印式は行われました。調印後、中西市長は「市・鹿屋体大・県が一体となって、練習のための環境づくりやおもてなしなどで支援していきたい



▲タイでも女子バレーボールは人気が高い。調印式を取材する多数の現地マスコミ

い」とコメント。タイ・バレーボール協会のソンポーン・チャイバンヤン会長も「選手が最高のパフォーマンスができるよう事前キャンプに取り組み、オリンピックに出場できるように頑張りたい」と語りました。

### 合宿開始と相互交流へ

覚書締結により、鹿屋体育大学や申良平和アリーナで、複数回に渡り、科学サポーターや練習が行われます。なお、既に7月下旬には、タイ女子バレーボール代表チームが10日間の合宿を行うことが決まっています。

また、市はホストタウンとして、市民とタイとの交流を進める様々な取り組みを行う予定です。皆さんも、日本チームとともに、タイのチームも東京オリンピックに出場できるように応援していきたいでしょう！



▲チャイバンヤン会長（右）と覚書を交わす中西市長

### INFORMATION

#### タイ王国



- ◎面積＝約 514,000km<sup>2</sup>
- ◎人口＝約 6,572 万人
- ◎首都＝バンコク
- ◎言語＝タイ語
- ※外務省ホームページから引用